

令和4年度 給与改定の概要

区分	人事院勧告の内容																												
基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・勧告は、労働基本権制約の代償措置として、国家公務員に対し適正な給与を確保する機能を有するものであり、能率的な行政運営を維持する上での基盤 ・公務の給与水準は、経済・雇用情勢等を反映して労使交渉等によって決定される民間の給与水準に準拠して定めることが最も合理的 																												
俸給	<ul style="list-style-type: none"> ・民間企業における初任給の動向等を踏まえ、総合職試験及び一般職試験(大卒程度)採用職員の初任給を3,000円、一般職試験(高卒者)採用職員の初任給を4,000円引上げ ・20歳台半ばに重点を置き、初任の係長級の若手職員にも一定の改善が及ぶよう、30歳台半ばまでの職員が在職する号俸について改定(平均改定率0.3%) <p>○実施時期 令和4年4月1日(遡及適用)</p>																												
期末手当 勤勉手当	<ul style="list-style-type: none"> ・民間の支給状況等を踏まえ、勤務実績に応じた給与を推進するため、勤勉手当の支給割合を引上げ ※民間の支給割合に見合うよう引上げ 4.30 月分→4.40 月分 (0.10 月分引上げ) 再任用職員は、2.25 月分→2.30 月分(0.05 月分引上げ) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>現行</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">6月期</td> <td>期末手当</td> <td style="text-align: center;">1.20月</td> <td style="text-align: center;">1.20月 (改定なし)</td> <td style="text-align: center;">1.20月 (改定なし)</td> </tr> <tr> <td>勤勉手当</td> <td style="text-align: center;">0.95月</td> <td style="text-align: center;">0.95月 (改定なし)</td> <td style="text-align: center;">1.00月 (+0.05月)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">12月期</td> <td>期末手当</td> <td style="text-align: center;">1.20月</td> <td style="text-align: center;">1.20月 (改定なし)</td> <td style="text-align: center;">1.20月 (改定なし)</td> </tr> <tr> <td>勤勉手当</td> <td style="text-align: center;">0.95月</td> <td style="text-align: center;">1.05月 (+0.10月)</td> <td style="text-align: center;">1.00月 (+0.05月)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">年間支給月数</td> <td style="text-align: center;">4.30月</td> <td style="text-align: center;">4.40月 (+0.10月)</td> <td style="text-align: center;">4.40月 (+0.10月)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○実施時期 法律の公布日</p>	区 分		現行	令和4年度	令和5年度以降	6月期	期末手当	1.20月	1.20月 (改定なし)	1.20月 (改定なし)	勤勉手当	0.95月	0.95月 (改定なし)	1.00月 (+0.05月)	12月期	期末手当	1.20月	1.20月 (改定なし)	1.20月 (改定なし)	勤勉手当	0.95月	1.05月 (+0.10月)	1.00月 (+0.05月)	年間支給月数		4.30月	4.40月 (+0.10月)	4.40月 (+0.10月)
区 分		現行	令和4年度	令和5年度以降																									
6月期	期末手当	1.20月	1.20月 (改定なし)	1.20月 (改定なし)																									
	勤勉手当	0.95月	0.95月 (改定なし)	1.00月 (+0.05月)																									
12月期	期末手当	1.20月	1.20月 (改定なし)	1.20月 (改定なし)																									
	勤勉手当	0.95月	1.05月 (+0.10月)	1.00月 (+0.05月)																									
年間支給月数		4.30月	4.40月 (+0.10月)	4.40月 (+0.10月)																									

区分	一般職の職員の給与改定の内容																												
基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・人事院が勧告した国家公務員の給与改定の内容に基づき改定を実施 																												
給料	<ul style="list-style-type: none"> ・国家公務員に準じ、給料表の引上げ改定を実施 <p>○実施時期 令和4年4月1日(遡及適用)</p>																												
期末手当 勤勉手当	<ul style="list-style-type: none"> ・国家公務員に準じ、勤勉手当の支給割合の引上げ改定を実施(年間 4.30 月分→4.40 月分) ※再任用職員は 2.25 月分→2.30 月分、医師は据え置き。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>現行</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">6月期</td> <td>期末手当</td> <td style="text-align: center;">1.20月</td> <td style="text-align: center;">1.20月 (改定なし)</td> <td style="text-align: center;">1.20月 (改定なし)</td> </tr> <tr> <td>勤勉手当</td> <td style="text-align: center;">0.95月</td> <td style="text-align: center;">0.95月 (改定なし)</td> <td style="text-align: center;">1.00月 (+0.05月)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">12月期</td> <td>期末手当</td> <td style="text-align: center;">1.20月</td> <td style="text-align: center;">1.20月 (改定なし)</td> <td style="text-align: center;">1.20月 (改定なし)</td> </tr> <tr> <td>勤勉手当</td> <td style="text-align: center;">0.95月</td> <td style="text-align: center;">1.05月 (+0.10月)</td> <td style="text-align: center;">1.00月 (+0.05月)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">年間支給月数</td> <td style="text-align: center;">4.30月</td> <td style="text-align: center;">4.40月 (+0.10月)</td> <td style="text-align: center;">4.40月 (+0.10月)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○実施時期 令和4年12月1日</p>	区 分		現行	令和4年度	令和5年度以降	6月期	期末手当	1.20月	1.20月 (改定なし)	1.20月 (改定なし)	勤勉手当	0.95月	0.95月 (改定なし)	1.00月 (+0.05月)	12月期	期末手当	1.20月	1.20月 (改定なし)	1.20月 (改定なし)	勤勉手当	0.95月	1.05月 (+0.10月)	1.00月 (+0.05月)	年間支給月数		4.30月	4.40月 (+0.10月)	4.40月 (+0.10月)
区 分		現行	令和4年度	令和5年度以降																									
6月期	期末手当	1.20月	1.20月 (改定なし)	1.20月 (改定なし)																									
	勤勉手当	0.95月	0.95月 (改定なし)	1.00月 (+0.05月)																									
12月期	期末手当	1.20月	1.20月 (改定なし)	1.20月 (改定なし)																									
	勤勉手当	0.95月	1.05月 (+0.10月)	1.00月 (+0.05月)																									
年間支給月数		4.30月	4.40月 (+0.10月)	4.40月 (+0.10月)																									

区分	特別職の職員で常勤のものの特末手当の改定																							
基本的な考え方	・常勤の特別職の特末手当の改定を、一般職の職員の特末勤勉手当の改定に準じて実施																							
特末手当	<ul style="list-style-type: none"> ・一般職の職員の特末勤勉手当の改定に準じ、支給割合を引上げ (年間 4.25 月分→4.35 月分) ※医師である病院事業管理者については据え置き。 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>現行</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月期</td> <td>特末手当</td> <td>2.125月</td> <td>2.125月 (改定なし)</td> <td>2.175月 (+0.05月)</td> </tr> <tr> <td>12月期</td> <td>特末手当</td> <td>2.125月</td> <td>2.225月 (+0.10月)</td> <td>2.175月 (+0.05月)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">年間支給月数</td> <td>4.25月</td> <td>4.35月 (+0.10月)</td> <td>4.35月 (+0.10月)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○実施時期 令和4年12月1日</p>				区 分		現行	令和4年度	令和5年度以降	6月期	特末手当	2.125月	2.125月 (改定なし)	2.175月 (+0.05月)	12月期	特末手当	2.125月	2.225月 (+0.10月)	2.175月 (+0.05月)	年間支給月数		4.25月	4.35月 (+0.10月)	4.35月 (+0.10月)
区 分		現行	令和4年度	令和5年度以降																				
6月期	特末手当	2.125月	2.125月 (改定なし)	2.175月 (+0.05月)																				
12月期	特末手当	2.125月	2.225月 (+0.10月)	2.175月 (+0.05月)																				
年間支給月数		4.25月	4.35月 (+0.10月)	4.35月 (+0.10月)																				

区分	議会議員の特末手当の改定																							
基本的な考え方	・議員の特末手当の改定を、常勤の特別職の特末手当の改定に準じて実施																							
特末手当	<ul style="list-style-type: none"> ・常勤の特別職の特末手当の改定に準じ、支給割合を引上げ (年間 4.25 月分→4.35 月分) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>現行</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月期</td> <td>特末手当</td> <td>2.125月</td> <td>2.125月 (改定なし)</td> <td>2.175月 (+0.05月)</td> </tr> <tr> <td>12月期</td> <td>特末手当</td> <td>2.125月</td> <td>2.225月 (+0.10月)</td> <td>2.175月 (+0.05月)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">年間支給月数</td> <td>4.25月</td> <td>4.35月 (+0.10月)</td> <td>4.35月 (+0.10月)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○実施時期 令和4年12月1日</p>				区 分		現行	令和4年度	令和5年度以降	6月期	特末手当	2.125月	2.125月 (改定なし)	2.175月 (+0.05月)	12月期	特末手当	2.125月	2.225月 (+0.10月)	2.175月 (+0.05月)	年間支給月数		4.25月	4.35月 (+0.10月)	4.35月 (+0.10月)
区 分		現行	令和4年度	令和5年度以降																				
6月期	特末手当	2.125月	2.125月 (改定なし)	2.175月 (+0.05月)																				
12月期	特末手当	2.125月	2.225月 (+0.10月)	2.175月 (+0.05月)																				
年間支給月数		4.25月	4.35月 (+0.10月)	4.35月 (+0.10月)																				

区分	会計年度任用職員の給与改定の内容																							
基本的な考え方	・一般職の職員の給与改定の内容を踏まえて改定を実施																							
給料	<ul style="list-style-type: none"> ・一般職の職員の給料表の改定を踏まえて、給料表の引上げ改定を実施 <p>○実施時期 令和5年4月1日</p>																							
特末手当	<ul style="list-style-type: none"> ・一般職の職員の特末勤勉手当の改定を踏まえて、支給割合を引上げ (年間 2.40 月分→2.50 月分) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>現行</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月期</td> <td>特末手当</td> <td>1.20月</td> <td>1.20月 (改定なし)</td> <td>1.25月 (+0.05月)</td> </tr> <tr> <td>12月期</td> <td>特末手当</td> <td>1.20月</td> <td>1.20月 (改定なし)</td> <td>1.25月 (+0.05月)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">年間支給月数</td> <td>2.40月</td> <td>2.40月 (改定なし)</td> <td>2.50月 (+0.10月)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○実施時期 令和5年4月1日</p>				区 分		現行	令和4年度	令和5年度以降	6月期	特末手当	1.20月	1.20月 (改定なし)	1.25月 (+0.05月)	12月期	特末手当	1.20月	1.20月 (改定なし)	1.25月 (+0.05月)	年間支給月数		2.40月	2.40月 (改定なし)	2.50月 (+0.10月)
区 分		現行	令和4年度	令和5年度以降																				
6月期	特末手当	1.20月	1.20月 (改定なし)	1.25月 (+0.05月)																				
12月期	特末手当	1.20月	1.20月 (改定なし)	1.25月 (+0.05月)																				
年間支給月数		2.40月	2.40月 (改定なし)	2.50月 (+0.10月)																				